

編集 後記

今月の編集委員会において投稿規定のマイナーな改定をしましたのでご報告いたします。まず「著作権委譲承諾書」の文面に、著者全員が当該論文の内容に責任を持つという一文を盛り込みました。また、投稿時の「チェック表」の倫理的配慮の項をより具体的に記載し、倫理的配慮を必要としない場合はその理由をチェック表に記載していただくことにしました。改定は以上の2点です。内容的には昨年5月号掲載の「投稿規定」改正を補足するもので、規定の文章そのものは変えておりません。これから投稿される方は、どうか新しい著作権委譲承諾書とチェック表をお使いください。

現在、理事会で「編集委員会規定」の改正を審議しております。編集委員の若干数増員と副編集委員長を2名にするという内容です。これは、最近の投稿論文内容の多様化で現員数での編集作業が困難になっていること、現場の声をより反映できるようにすること、そのため編集委員会の機能強化が必要なことなどによります。近日中に、1月から任期の始まった委員も含めた新編集委員会、4月から任期の始まる120名の査読委員による新しい態勢を整え、本誌の編集を進めて行きたいと存じます。どうぞよろしくお願いたします。(小林廉毅)

5号予告(第53巻・第5号)

総説

保健・医療分野における研究の評価基準定量的基準と定性的基準の再構築……………宮田裕章, 他

原著

地域高齢者の健康習慣指数(HPI)と生命予後に
関するコホート研究……………中野匡子, 他

公衆衛生活動報告

高齢転居者に対する社会的孤立予防プログラムの
実施とその評価……………斎藤 民, 他

資料

大阪府八尾市における脳卒中の入院患者率と病型
割合の推移……………北村明彦, 他